

# 平成28年4月市バス乗込み調査結果概要

平成29年3月7日  
嘉麻市 庁舎・交通体系対策室

# ⑥市バス乗込み調査

## 1. 調査実施概要

### ■調査目的

- ・ 市バスの運行コース、バス停、車両及び車内、乗務員のマナー等を実際に車両に乗込み確認するとともに、早発や遅れなどのダイヤ設定と運行状況の整合性について現状把握を実施。
- ・ 市バスを運行する乗務員及び実際に乗車している利用者に対するヒアリングを行い、現状における問題点や課題、意見等の把握、分析

■調査期間：平成28年4月26日（火）～平成28年5月11日（水）

### ■調査対象：

- ・ 嘉麻市が運行する市バスの全路線（調査期間のうち3日間 13路線）

### ■調査方法

- ・ 調査員が直接車両に乗込み、運行状況に関する現場確認及び乗務員、利用者に対するヒアリング調査

### ■調査員

- ・ 庁舎・交通体系対策室職員

平成28年12月総務財政委員会に提出した別添資料「公共交通に関する各種調査の概要」P42～P44抜粋

# ⑥市バス乗込み調査

## 1. 調査結果の概要(運行路線・バス停等)

- 集落への運行において道路幅員が狭く、離合が困難な場所があり、安全性の観点から課題がある。
- バス停の設置場所に危険なところやわかりにくい箇所があり、設置場所等の再検討が必要。
- 主要なバス停においては、待合環境として充実しているところもある。
- 病院等で玄関前までバスが乗り入れているところがあり、利便性としては効果が高い。
- 一つの路線で同じ場所を周回するような路線があり、非効率となっている。



バスを待つスペースが確保されていないバス停



離合が困難な路線



西鉄バスと共同利用しているバス停



待合環境が整備されたバス停

# ⑥市バス乗込み調査

## 2. 調査実施概要(運行及び利用状況)

- 朝、夕は学生や通勤者の利用が多いが、日中の時間帯は利用者が少ない。
- 利用者の数と運行する車両の大きさが適当でない路線がある。
- 運賃箱を設置し、運賃収入に関する管理及び安全性が確保されている。
- 他の交通機関への乗継に際し、接合時間に余裕がないため乗継できないことがある。
- 運手技術、車内アナウンス、服装、車内サービスなど適正に実施されている。



運賃箱の設置状況



閑散とした車内(日中)



市バスの運行車両(嘉穂バス)



混雑した車内(朝・夕)